

区民かわら版

山科区2万人まち美化作戦を実施



6月3日(日)午前9時から、今年も山科区2万人まち美化作戦が実施されます。これは区民が力を合わせて、山科区をゴミのない美しいまちにすることを目指し、学区自治連合会と関係機関が協力し行うものです。

主な内容は、河川・道路・公園等の一斉清掃活動、各家庭・町内での



皆さんの手でゴミのない
美しい山科区を

門掃き、電柱・電話ボックスの違反広告物の撤去などです。

清掃活動は学区ごとに行われますので、多くの皆さんのご参加をお願いします。詳しい取組の内容については、各学区自治連合会までお問い合わせください。

なお、雨天の場合は10日(日)に延期します。



新十条通を花一杯に 植栽参加者募集

山科区では、花と緑にあふれた潤いのあるまちづくりの一環として、ふれあい“やましな”実行委員会がフラワーロード推進事業を進めています。

これは、区民ボランティアの「花と緑のまちづくりサポーター」の皆さんが中心となり、区役所前広場や道路脇への植栽等に取り組み、山科区を花一杯の美しいまちにすることを狙っているものです。

この度、その取組の一つとして、来年5月にトンネルが開通予定の新十条通にガザニアの苗を植え付けます。

一緒に新十条通を黄色のガザニアの花があふれる美しい通りにしませんか。どなたでも参加できますので、一人でも多くの皆さんの参加をお待ちしています。



日時 6月23日(土)午前10時～(雨天順延。ただし小雨決行)

(雨天予備日 6月24日(日)午前10時～)

参加方法 申込不要。当日、午前10時までに区役所前広場に集合してください。

問合せ先 ふれあい“やましな”実行委員会(事務局：区まちづくり推進課 ☎592-3088)

学区探訪 中学生編

驚きMAX マックス



偉人伝説 山科

今回は音羽川学区の「若宮八幡宮」を、音羽中学校の浅本麻友さん、竹谷綾乃さん、藪下侑美さんが取材しました。

(今春3人は卒業されました)

☆山科に伝わる古代歴史☆ 一若宮八幡宮一

若宮八幡宮には大津皇子とその子供である栗津王の供養塔がある。大津皇子とは、天武天皇と天智天皇の長女との子供であり、7世紀後半、皇位継承の争いに敗れた悲劇の皇子である。この供養塔は耳飾りと呼ばれる部分が垂直であるため、室町時代に作られたと推測されるそうだ。



学校の授業でも習ったことがある人物と関係のある史跡が、私たちの暮らす山科の、それもこんな身近に伝えられているということ、今回の取材で初めて知った。

宮司さんからは、若宮八幡宮以外の山科の歴史についても色々教えていただいた。他にも私たちの地域に昔からあるものは数多くある。その一つに私たちが今でも使っている奈良街道があり、都が奈良から大津に移り、単身赴任となった役人たちが休日に帰郷するために使った道だそうだ。

更に凄いくことに、山科という地名は日本書紀の669年の所に出てくるのだ。また、910年頃に作られた古今和歌集には音羽とまで出ていた。私たちは若宮八幡宮を通して、住む地域のあまりにも古い歴史と歴史上の有名人の足跡に驚きMAXだった。



右から竹谷さん、藪下さん、浅本さん

